



IMAGINE ROTARY

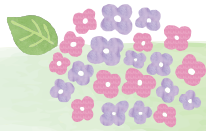
ROTARY international District 2760



IMAGINE
ROTARY

イマジン ローターリー





2760地区閑話小題



豊田大橋と豊田スタジアム

名鉄豊田市駅前通りをまっすぐ進むと900m程で恐竜の骨格を思わせる豊田大橋に辿り着く、豊田大橋を渡ると右手には高くそびえる豊田スタジアムがあり、多くのイベントが開催されています。豊田大橋、豊田スタジアム共に世界的建築家黒川紀章氏の設計監修で建設されました。



表紙のお話

松平東照宮

豊田市の東部に位置する松平東照宮は徳川家康と松平氏の始祖、松平親氏を祀る神社。境内には家康公も産湯として用いたと言われる産湯の井戸があり、不老長寿や安産のご利益があるとされています。



表紙／2760地区閑話小題 文・写真提供
豊田ロータリークラブ 次期地区幹事 杉浦 敏夫



CONTENTS

- 1 表紙のお話
- 2 ガバナーズメッセージ
- 3 6月 親睦活動月間によせて
- 4 ガバナー活動報告：ロータリークラブ主催 第10回ワールドフード+ふれ愛フェスタ
- 5 ガバナースタッフ総括
- 7 ガバナーエレクト活動報告
- 9 会員増強報告

ロータリアンの 結束を深め活動しよう

ガバナーズ メッセージ

2023年6月号

いよいよ今年度も最終月を迎えました。今月は今年度のまとめの月であり、目の前には既に次年度のスタートラインが見えています。今年度の活動を取りまとめ、やり残しの無いようにして頂きたいと思います。

今年度の活動にとって大きな障壁となってきた新型コロナもやっと沈静化の方向に進んでいます。以前よりも自由度の高い経済活動が展開されるようになりました。海外旅行客の受け入れ拡大や全国旅行支援などもあり、国内の経済活動が漸く回復傾向となってきました。

その一方で最近では、新型コロナに代わる新たな障壁として「国際紛争」が登場してきています。国際紛争は当事国だけでなく、多くの国々に大きな影響を与え、世界の混乱に拍車がかかってきています。貧困、飢餓、難民等の人道的な問題だけでなく、生活必需品が入手困難となり、社会経済への影響等が顕著になってきております。

国内経済が回復しつつあると言っても、海外では国際紛争の不安があり、国内でも経済回復の陰で生活困窮世帯が多くなってきています。まさに、二極化が進んでいると考えます。我々ロータリーは、現在置かれている状況を認識し、奉仕活動を進めていかなければなりません。一人一人の認識を高め、活動力を結集させて、より良い社会に変えていく事を目指し、どのような活動が必要となるかを考えなければならないと思います。そのためには、ロータリアンの情報交流を図り、組織の結束を高めていく必要があります。それを通じて、ロータリーの持続的な活動が可能になると考えます。

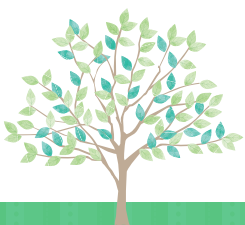
さて、今月は、ロータリー親睦活動月間であります。私たちが互いに交流し、新しい友情を築き、ロータリーの精神に基づいて協力して活動することが出来る貴重な機会です。私たちは、地域社会でのプロジェクトやイベントを通じて、より強い絆を築き、よりインパクトのある成果を上げることが出来ます。

また、この月間は、新しいメンバーをクラブに迎え入れ、仲間として、共に学び、友情を育む絶好の機会でもあります。

ロータリー活動の原点は親睦からと言われています。これからの地域社会に与える影響力をより高めるために、是非、この親睦活動の機会を通じて、協力して活動しながら、互いに学び、成長し、地域社会に貢献するロータリークラブにしようではありませんか。皆さんの更なるご協力をお願いいたします。

次年度が皆様にとりまして、ますます実りのある年度になることを祈念しております。末筆ながら、ロータリー活動の更なる活性化と、皆様のご健勝と益々のご活躍をお祈りしております。

2022-23年度ガバナー 麓橋 美久





「親睦活動月間」によせて

ロータリーに入会してから8年が過ぎて、今回のこの投稿を機に改めて「親睦活動」とは如何なるものかを考えてみました。

まずは、親睦という言葉の意味を日本国語大辞典では「互いに親しみ合い、仲よくすること」とあります。ちなみに類語では、友情とは「友だちの間で相手の立場を尊重し、思いやる心」とあり、友愛とは「友人の間の親しみ。また、他に対して深い思いやりをもつさま。」とあります。

私をロータリークラブ入会に推薦して下さった先輩から「何も難しいことはありません。2つの事だけ守って下さい。」と言われました。

まず1つは、週1回の例会には出席して下さい。そしてもう1つは、もし例会に出席出来なかったなら他クラブに行きメーキャップして下さい。の2つです。この事を今思いますとロータリー活動の真髄であり根幹を成し形成する基本であり、尚且つ継続していく為の原動力であると思います。

なぜならば、1905年アメリカ シカゴにおいてロータリーの創立者で弁護士をしていたポール ハリスは、当時「仕事上の知人はできるが友人ができない」と非常に淋しい思いをし、友人を作る事から始め定期的に友人達と会う事で同じ志を持った仲間ができロータリークラブが生まれ、今や世界に波及するまでにロータリークラブは発展しております。

それは会員同士が顔を合わせる事で友情が深まり、友情が深まる事で信頼が生まれ、信頼できる者同士が集まると楽しい例会になり、真に楽しければ虚栄、虚勢や建前が無くなり、虚栄虚勢建前が無くなると真の友情が生まれ、知人の集まり

では無く友人の集まりになります。例会に出席しなければ何も始まりません。例会に出席する事により親睦が生まれ、例会に多く出席すれば親睦が深まり、そこから信頼できる者同士の異業種交流につながります。すなわち例会に出席するという事は友人と集まり親睦を深めるロータリーの基本であり魅力でもあります。また例会を欠席しメーキャップをする事で他クラブを知る機会が生まれ、他クラブを知る事で視野が広がり、視野が広がる事で多くの事を知る事ができ、多くの事を知る事からクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕につながっていくのだと思います。

私は思うのですが、RIが認めるEクラブ、いわゆるパソコン上のロータリークラブやパソコン上でのメーキャップの認可についてはロータリー活動の真意を失う事にならないか危惧します。真意を失えばロータリー活動を継続していく事が困難になると思うのです。ここで皆さん原点に立ち返って、友人と親睦を深め親友になり、お互いファーストネームやあだ名や愛称で呼び合う事を広めませんか。きっともっと楽しいロータリーライフになるかと思っています。

名古屋中ロータリークラブ 親睦活動委員長 石川 叙



2022年7月25日 親睦例会



2023年4月5日 春の小旅行



国際ロータリー第2760地区は4月15・16日(土・日)名古屋栄 エンゼル広場・エディオン久屋広場でワールドフードふれ愛フェスタを開催しました。このイベントは世界のロータリークラブが35年間ポリオ(脊髄性小児まひ)根絶にむけて行ってきた活動の一環です。世界16カ国以上のグルメを味わえるワールドフードコートや、お買い物ゾーン、ステージでは演奏会や民族舞踊など、いろいろな国の文化に触れることができるイベントで92,000人の方に来場いただきました。その収益金はポリオ根絶活動と愛知県内で支援を必要とする団体に寄付します。

日本ではポリオが根絶され1981年以降新たな患者は出ていませんが、それは今でも乳児の時にワクチン定期接種を受けているからです。今日、ポリオがまだ存在する国はアフガニスタンとパキスタンのみとなっていますが、世界中でポリオを完全になくすという私たちの目標は今、達成まで“あと少し”のところまで来ています。

ワールドフードふれ愛フェスタのチケットは¥2,000のうち¥400がポリオ根絶活動への寄付金になっていますが、来場の多くの皆様にポリオ根絶へのご理解をいただき喜んで買っていただきました。また、会場ではウクライナ文化協会の方々による募金活動、ローターアクトクラブによるポリオ根絶募金活動、トルコシリア地震に対する募金活動も行いました。みなさまの温かい気持ちに触れることができ、ロータリーの奉仕活動以上に



意義あるイベントになりました。

このように、イベントの目的を奉仕活動に特化したものは少ないのではないのでしょうか。ロータリーならではの活動であり、日本の子どもたちがポリオワクチンを打つ必要がなくなる日を想像し、来年も同じ場所でのこのようなイベントを続けていきます。みなさまのご協力に感謝いたします。

WFF実行委員会委員長 伊藤 靖祐



ガバナースタッフ総括



岩月雅章地区幹事を筆頭に地区副幹事、スタッフ総勢28名で筆橋ガバナーの支援を行ってまいりました。この体制も残すところあと一か月。長くて短かったこの一年を振り返っていききたいと思います。

ガバナー方針を広く浸透させる地区行事「地区チーム研修セミナー」「会長エレクト研修セミナー(PETS)」並びにガバナーが新しい研修手法を取り入れた「クラブ活性化セミナー」が印象に残っています。

地区チーム研修セミナー(2022.2.13開催)

地区チーム研修セミナーは、地区委員長をはじめ2022-23年度を担う皆様方への委嘱状伝達式のほか、ガバナー活動方針を共有する場です。コロナ禍で懇親会こそ中止になりましたが、いよいよ筆橋年度へのスタートなんだと実感した記憶が残っています。スタッフは設営・運営のすべてを担当し、司会進行は山田副幹事が行いました。初々しかったのは友愛の心でご理解ください。



地区チーム研修セミナー 2022.2.13



山田地区副幹事が司会進行(地区チーム)

会長エレクト研修セミナー(2022.3.5開催)

地区チームセミナーから一か月後には会長エレクト研修セミナー(PETS)を開催。ガバナー方針等の講話ののち、分区ごとにガバナー補佐が講師となり、ガバナー方針に関する意見交換、分区年度活動計画の議論が行われました。各分区とも活発な意見交換が行われ、議事録を作成した副幹事は四苦八苦で、ソングリーダーの鈴木副幹事がいつも以上に緊張していたのが印象的でした。

セミナー終盤には分区懇談会の報告・総括が行われ、各クラブへ方針を持ち帰り、この1年の活動実践の場へと展開されていきました。



分区ごとに分かれて議論(PETS)



ソングリーダー鈴木地区副幹事



方針解説をする岩月地区幹事

クラブ活性化セミナー(2022.7.8開催)

箆橋年度開始すぐに開催されたクラブ活性化セミナーは、これまでの秋開催から、「各クラブの活性化は、年度当初に実施しはじめて開花する」というガバナーの強い意志のもと、2022年7月に開催されました。

クラブ活性化セミナーの運営に際し、会員増強・公共イメージ・財団の各委員会にご協力いただき、3委員会が考える活性化への課題、各クラブが思う課題の解決策の導きとして、はじめてディスカッション方式でのセミナーで開催し、地区研修員会の皆様のご協力もいただきながら2022年1月より計画立案しました。会場も経済的・交通の利便性を考え、ウインクあいとし、開催時間も遠方から参加可能な16時開会とするなど、参加者目線での計画を心掛けました。

前半は国際ロータリーの活動基本でもある「DEIについて」後半はクラブ活性化の糸口を探る「パネルディスカッション」という流れで行い、活発な議論が交わされました。ガバナー自身もパネルディスカッションに飛び入り参加し、各クラブの現状認識を深めました。



クラブ活性化セミナーで活発な議論

最後に

2022-23年度箆橋ガバナーのガバナー方針の実現に向け、我々ガバナースタッフ28名は縁の下のさらに下の土台を支えてこれたかと自負をしています。

ガバナー輩出クラブである名古屋中ロータリークラブは1991-92年度加納パストガバナー以来、30数年ぶりのガバナー輩出でもあり、クラブとしてもガバナー支援委員会を組織し、側面支援を行ってきました。

ガバナースタッフ活動は、分区分長幹事会、ガバナー補佐訪問、地区委員会への出席等この他にもご紹介しきれないほどありますが、全力でその任を成し遂げて来れたかと思えます。

紙面をお借りしてガバナー補佐・分区分事の皆様、地区役員・委員会の皆様、そして各クラブロータリアンお一人一人に感謝し活動総括報告といたします。

一年間ありがとうございました。

地区副事務長 二村 忠宏



名古屋中ロータリークラブ ガバナー支援委員会 2023年1月16日

ガバナーエレクト活動報告



2022-23年度、箆橋ガバナーのもと、ガバナーエレクトとして過ごさせていただき、新たな経験や発見をし、ロータリーを勉強させていただきました。この一年を振り返ると、22年9月に開催された「GETS(ガバナーエレクト研修セミナー)」では同期ガバナー達と研鑽を積み、10月には次期地区委員長予定者へ委員会運営のお願いをしながら、基本的には委員長の思いを尊重し次年度への準備に入りました。

11月には、第2回目の「GETS」と「ロータリー研究会」に参加し、同期ガバナー達と積極的に情報交換をさせていただきました。そして本年1月7日～12日、オランダにおける「国際協議会」に参加しました。コロナ禍の2年間、対面での開催ができず3年ぶりの対面での「国際協議会」そして初開催となるオランダ、緊張感から疲れを感じる暇もなくカリキュラムをこなした日々でした。やはり同期ガバナー達との情報交換が一番の収穫であり、参加できてよかったとつくづく思い出します。

そして、2月、3月、4月とロータリーの3大研修となる、「地区チーム研修セミナー」「会長エレクト研修セミナー」「地区研修・協議会」の準備と当日を迎える緊張感で息つく暇もなく3か月が過ぎました。



PETS



ロータリー研究会



ロータリー研究会



国際協議会



地区チーム研修セミナー

エレクト年度の1年とは、つくづくエレクト自身が勉強したり経験したり、また研鑽を重ねる1年であり、決して高段に構えて過ごす1年ではなく、皆さんに励まされ、皆さんとともに勉強し貴重な経験をさせていただきました。ガバナー年度を迎えるにあたり、この1年で感じた事を踏まえ私自身の考えを記させていただきます。

1、伝統を守って行きたい。

親睦と奉仕の絶妙なバランスの中でロータリークラブが成り立ち、ステータスを重んじた自分たちの世界観を大切にしてきました。中核的価値観「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」は不変であります。先人達が築いてきた伝統や存在価値を我々は継続していかなければなりません。

2、それぞれのクラブにあった、DEIが必要。

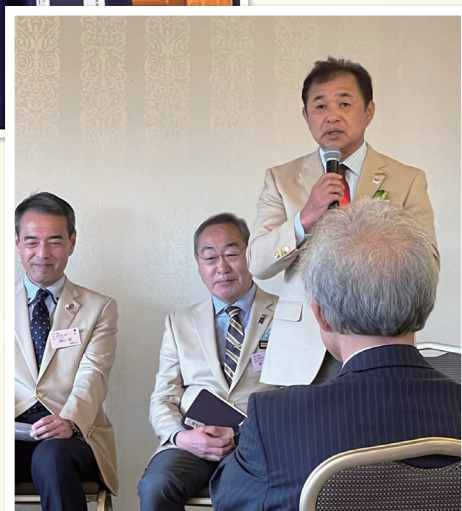
均一的にDEIに取り組むのではなく、それぞれのクラブにあったDEIがあるはずです。DEIが直ぐに我々の文化になるものではありません、またそれぞれのクラブに合ったDEIにしていかなければなりません。高潔性というロータリーの価値観に従い、DEIに取り組むにあたり組織として我々がどこにいるかを正直かつ透明性をもって、意識し向上し続けていかなければなりません。

3、国際ロータリーのテーマ「CREATE HOPE in the WORLD」、地区方針「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!!」をどの様に感じてクラブを活性化させるかが重要と考えます。我々ロータリー会員自身が、ロータリーをより知り、ロータリーをもっと楽しみ、ロータリーをライフと捉え、ロータリーの存在価値を高める気概をもてば、自ずと活性化されるものと信じます。

2022-23年度ガバナーエレクト 酒井 法文



地区研修・協議会



3地域合同クラブ活性化セミナー



RYLAセミナー

2022-23年度 会員増強報告(2023年4月末)

クラブ名		7/1 (7/1退会を含む) 会員数	3/31 会員数	4/30 男性 会員数	4/1-4/30 男性 入会	4/1-4/30 男性 退会	4/30 女性 会員数	4/1-4/30 女性 入会	4/1-4/30 女性 退会	4/30 会員数
南尾張分区	半田	58	56	51	0	0	6	1	0	57
	常滑	38	38	38	0	0	0	0	0	38
	東海	45	43	42	1	0	2	0	0	44
	東知多	19	20	19	0	0	1	0	0	20
	半田南	34	31	30	0	0	1	0	0	31
	大府	21	21	21	0	0	0	0	0	21
	6RC	215	209	201	1	0	10	1	0	211
西尾張分区	一宮	106	111	111	3	3	0	0	0	111
	津島	53	53	48	0	0	5	0	0	53
	尾西	16	20	19	0	0	1	0	0	20
	一宮北	37	36	32	1	0	4	0	1	36
	稲沢	51	52	50	2	0	4	0	0	54
	あま	66	68	64	0	0	4	0	0	68
	名古屋清須	33	34	32	0	0	2	0	0	34
	尾張中央	28	27	27	0	0	0	0	0	27
	一宮中央	39	38	36	0	0	2	0	0	38
	9RC	429	439	419	6	3	22	0	1	441
東尾張分区	瀬戸	52	52	49	0	0	2	0	1	51
	犬山	50	49	48	0	1	0	0	0	48
	江南	46	48	47	0	0	1	0	0	48
	小牧	30	32	29	0	0	3	0	0	32
	春日井	51	52	50	0	1	1	0	0	51
	尾張旭	19	20	17	0	0	3	0	0	20
	名古屋空港	46	48	46	0	0	2	0	0	48
	瀬戸北	41	43	39	2	0	6	0	0	45
	岩倉	8	8	7	0	0	1	0	0	8
	名古屋城北	29	30	25	0	0	5	0	0	30
	愛知長久手	16	16	11	0	0	5	0	0	16
	愛知ロータリーE	16	17	13	0	0	4	0	0	17
	12RC	404	415	381	2	2	33	0	1	414
	名古屋	171	166	164	2	2	3	1	0	167
西名古屋分区	名古屋西	86	86	86	1	0	1	0	0	87
	名古屋南	97	103	102	0	1	0	0	0	102
	名古屋みなと	54	58	57	0	0	1	0	0	58
	名古屋東南	82	88	78	0	0	10	0	0	88
	名古屋中	132	137	137	0	0	0	0	0	137
	名古屋瑞穂	66	68	68	0	0	0	0	0	68
	名古屋大須	52	57	54	0	0	3	0	0	57
	名古屋栄	104	102	101	0	1	0	0	0	101
	名古屋名南	49	47	40	0	0	7	0	0	47
	名古屋名駅	78	77	70	4	1	10	0	0	80
	名古屋丸の内	42	43	36	0	0	7	0	0	43
	中部名古屋みらい	17	20	16	0	0	4	0	0	20
	名古屋宮の杜	57	67	64	1	0	4	0	0	68
	14RC	1,087	1,119	1,073	8	5	50	1	0	1,123

クラブ名		7/1 (7/1退会者含む) 会員数	3/31 会員数	4/30 男性 会員数	4/1-4/30 男性 入会	4/1-4/30 男性 退会	4/30 女性 会員数	4/1-4/30 女性 入会	4/1-4/30 女性 退会	4/30 会員数
東名古屋分区分	名古屋北	104	105	104	0	0	1	0	0	105
	名古屋東	78	82	82	0	0	0	0	0	82
	名古屋守山	52	56	46	1	1	10	0	0	56
	名古屋和合	83	81	81	0	0	0	0	0	81
	名古屋名東	62	62	51	0	0	11	0	0	62
	名古屋名北	32	31	24	0	0	7	0	0	31
	名古屋千種	29	28	26	0	0	2	0	0	28
	名古屋昭和	46	50	46	0	0	4	0	0	50
	名古屋錦	34	35	25	0	0	10	0	0	35
	名古屋東山	23	22	17	1	0	6	0	0	23
	名古屋葵	20	21	17	0	0	4	0	0	21
	名古屋アイリス	26	28	16	0	1	12	1	0	28
	12RC	589	601	535	2	2	67	1	0	602
東三河分区分	豊橋	116	114	110	0	0	4	0	0	114
	蒲郡	54	56	55	0	0	1	0	0	56
	豊橋北	59	57	53	0	0	4	0	0	57
	豊川	66	66	65	0	0	1	0	0	66
	田原	36	35	32	0	2	1	0	0	33
	豊橋南	52	54	50	0	0	4	0	0	54
	新城	40	41	40	2	1	2	0	0	42
	渥美	33	35	35	2	2	0	0	0	35
	豊川宝飯	70	72	68	0	1	3	0	0	71
	豊橋ゴールデン	55	60	58	0	0	2	0	0	60
	田原パシフィック	40	40	38	1	1	2	0	0	40
	豊橋東	51	54	50	0	0	4	0	0	54
	12RC	672	684	654	5	7	28	0	0	682
西三河中分区分	岡崎	81	80	75	1	1	5	0	0	80
	豊田	98	98	98	1	0	1	0	0	99
	岡崎南	75	71	68	0	0	2	0	1	70
	豊田西	107	107	107	0	0	0	0	0	107
	岡崎東	54	52	51	0	0	1	0	0	52
	豊田東	81	86	83	0	0	3	0	0	86
	岡崎城南	45	46	46	0	0	0	0	0	46
	豊田三好	19	22	21	0	0	1	0	0	22
	豊田中	44	46	36	0	0	10	0	0	46
	愛知三州	27	26	22	0	0	4	0	0	26
	10RC	631	634	607	2	1	27	0	1	634
西三河分区分	刈谷	100	96	89	1	1	7	0	0	96
	安城	51	51	43	0	1	7	0	0	50
	西尾	79	78	74	0	0	4	0	0	78
	碧南	60	60	54	0	3	3	0	0	57
	西尾一色	20	23	21	0	0	2	0	0	23
	高浜	30	29	26	0	0	3	0	0	29
	知立	54	54	54	0	0	0	0	0	54
	西尾KIRARA	57	55	55	0	0	0	0	0	55
	三河安城	64	63	56	0	0	7	0	0	63
	9RC	515	509	472	1	5	33	0	0	505
合計		4,542	4,610	4,342	27	25	270	3	3	4,612

4月集計	クラブ数	2022年7月1日の会員数			4月末 会員数	当月の会員増減数			7月1日からの会員増減数		
	84RC	会員数	内男性	4,283		会員数	内男性	4	会員数	内男性	59
		4,542	内女性	259		2	内女性	-2	70	内女性	11